学校番号	２１４

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の美術１」　（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと及び目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習します。
・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。違った見方を「鑑賞」で共有すると、また更に広がったり深まったりします

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
対象や事象を捉える造形的な視点の理解を深め、意図に応じて表現方法を創意工夫ができるようにする
【思考力、判断力、表現力等】
造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどを考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】。
主体的に創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	グラフィックデザイン	・色彩基礎について学習 ・形をデザインし、画用紙に構成する ・デザインに合う英文字をレタリングで書き込む ・アクリルガッシュで着彩 ・振り返り　・鑑賞	a:補色や調和の関係を理解し、美しく表現できている b: 作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、作品について理解を深めている c: テーマに応じた創造的なデザインを構想し、主体的に表現しようとしている	作品	ワークシート	ワークシート 制作態度
	抽象画	・「自分の気持ち」をテーマに抽象的な形で画面構成 ・キャンバスに油絵具で着彩 ・振り返り　・鑑賞	a:画材の特性を理解し、意図に応じて色彩やマチエールを工夫して表現している b: 作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、作品ついて理解を深めている c: 自分の気持ちと向き合い主題を生成し、創造的な発想や構想を練っている	作品	ワークシート	ワークシート 制作態度
二学期	ワイヤーアート	・美術史上で有名な人物画について学習 ・人物画の画像を一筆描きのワイヤーで再現。 ・振り返り・鑑賞	a:材料の特性を理解し、一筆描きで再現及び立体化できている b:原画の時代や作品について考察し、特徴を捉えて表現している c:人物画や材料への見方考え方を広げ、創造活動に主体的に取り組んでいる	作品	ワークシート	ワークシート 制作態度
	私のお気に入り	・油絵の技法を学習 ・自分の「お気に入り」を写真に撮り、油絵具で描写 ・振り返り・鑑賞	a:画材の特性を理解し、意図に応じて色彩やマチエールを工夫して表現している b: 作者の意図や表現の工夫、良さや美しさなどを感じ取り、作品について理解を深める c: モチーフを綿密に観察し、創造活動に主体的に取り組んでいる	作品	ワークシート	ワークシート 制作態度

三学期	私のお気に入り	・油絵の技法を学習 ・自分の「お気に入り」を写真に撮り、油絵具で描写 ・振り返り・鑑賞	a:画材の特性を理解し、意図に応じて色彩やマチエールを工夫して表現している b: 作者の意図や表現の工夫、良さや美しさなどを感じ取り、作品について理解を深める c: モチーフを綿密に観察し、創造活動に主体的に取り組んでいる	作品	ワークシート	ワークシート 制作態度
	芸術祭	・事前準備、搬入搬出や会場当番など、生徒主体で展覧会の運営を行う。 ・他クラス・他学年の作品を鑑賞し、レポートにまとめる。	b, c:作者の意図や表現の工夫、様々な美術の特質、展示効果などを感じ取り、生活や社会と美術とのつながりや美術文化ついて理解を深めている		鑑賞レポート	鑑賞レポート 取り組み態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度